愛情の決算（1956）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 113分
初公開日 1956/03/28

【解説】
今日出海の小説『この十年』をもとに「見事な娘」の井手俊郎が脚本を書き、佐分利信が前年の監督作「心に花の咲く日まで」に続き監督と主演を務めた。撮影は「決闘巌流島」の山田一夫、音楽は「暗黒街」の團伊玖磨。
息子の誕生日を祝うため、楢崎雄吉は息子の弘を連れてレストランで食事をした。その帰り道、二人は母の勝子が男と連れ立って歩いている現場に遭遇。雄吉はその夜、勝子から別れ話を切り出される。十年前、フィリピンで自分の部下だった田口が亡くなったことから、雄吉は田口の妻である勝子と再婚、彼女と一人息子の弘を家族として迎えたのだった。だが戦友の吉野が家族を連れて雄吉の家に転がり込んできた上、雄吉自身は脚の怪我が原因で仕事を失ってしまう。やがて勝子は雄吉の部下だった大平と結ばれ…。

【クレジット】

監督	佐分利信		
製作	藤本真澄		
	宇佐美仁		
原作	今日出海		（『この十年』）
脚本	井手俊郎		
撮影	山田一夫		
美術	北猛夫		
	清水喜代志		
編集	庵原周一		
音楽	團伊玖磨		
助監督	川西正義		
出演	佐分利信		楢崎雄吉
	三船敏郎	Toshiro Mifune	大平俊太郎
	小林桂樹		武内康平
	千葉一郎		吉野八郎
	田中春男		木原実
	堺左千夫		東郷一彦
	内田良平		田口良三
	原節子		勝子
	杉山治久		弘
	渋沢準		弘
	中村知		弘
	八千草薫		朝子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

藤間紫	八重子
浜田百合子	吉野カヨ
南美江	隣家の細君
賀原夏子	若い女
恩田清二郎	カストリ屋の主人
沢村いき雄	酒屋の主人
塩沢登代路	飲み屋の女
澤村宗之助	倉庫会社会長
水の也清美	同夫人
土屋嘉男	池田
河美智子	佐田澄江
立花満枝	荷主のめかけ
三条利喜江	八重子の母
簾持貴佐夫	同弟
白鳩真弓	貴金属店店員

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.